



ぶらり丹波路

BURARI-TAMBAJI



特集 アートで旅する丹波

狛犬



①金の狛犬

丹波篠山市畑宮にある佐佐婆神社の狛犬は縁起の良い金色と銀色のカラーリング。胸板が厚く、筋肉質、とても強そうなので、邪気を寄せ付けたい雰囲気か漂っています。



②カラフルな狛犬

丹波市氷上町にある一の宮神社の狛犬は珍しい箱入り狛犬。灰色と赤、黒の落ち着いたカラーリング。表情が明るいの、見てだけで前向きな気持ちになります。



③巻髪狛犬

丹波市柏原町にある柏原八幡宮の狛犬は昔の少女漫画に出てきそうな巻き髪が特徴的。前髪まで綺麗なカールになっています。楽しい話をいろいろ聞かせてくれる可愛い狛犬です。

とびだしだめ君

丹波市発祥のとびだしだめ君。子どもの道路への飛び出しを心配した依頼者をきっかけにパンフレット広告社が作成したもの。手描きのものが多く、場所によってカラーリングや表情が違います。他にも地域に因んだ形のものもあるので、お気に入りを探してみてください。



①とびだしだめ君

丹波市氷上町にある橋から飛び出そうとしているだめ君。赤いシャツを着ている姿がおしゃれです。



②恐竜だめ君

丹波といえば丹波竜。シンプルながらも目立つカラーリング。丹波市山南町にあります。



③カンフーだめ君

氷上町鴨内にある、かの有名なカンフー俳優がモチーフのとびだしだめ君。ちょっとゆるい表情がたまらない。



兵庫丹波地域の観光ポータルサイト
ぶらり丹波路
BURARI-TAMBAJI



本誌ライター前畑夫妻の取材後記やここで紹介できなかった写真もご覧いただけます

丹波のアート施設



丹波市立植野記念美術館

丹波市氷上町西中615-4 TEL.0795-82-5945
<https://www.city.tamba.lg.jp/site/bijuyutukan/>

- ◆営業時間/10:00~17:00(入館16:30まで)
- ◆休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~1/3
- ◆料金/展覧会により異なります
- ◆駐車場/有(普通車45台)
- ◆アクセス/JR福知山線[柏原駅]または[石生駅]から神姫グリーンバスで[美術館前]下車。北近畿豊岡自動車道[氷上IC]から5分。



丹波布伝承館(道の駅あおがき内)

丹波市青垣町西戸田541-1 TEL.0795-80-5100
<https://www.city.tamba.lg.jp/soshiki/kanri/tambanuno-index.html>

- ◆営業時間/10:00~17:00(入館16:30まで)
- ◆休館日/火曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~1/3
- ◆料金/無料 ◆駐車場/有
- ◆アクセス/JR福知山線[石生駅]から神姫バスで[石生駅西口]~[上戸田]下車、徒歩約5分。北近畿豊岡自動車道[青垣IC]からすぐ。



丹波篠山市立歴史美術館

丹波篠山市呉服町53 TEL.079-552-0601
http://www.withsasayama.jp/REKIBUN/rekibi_top

- ◆営業時間/9:00~17:00(受付16:30まで)
- ◆休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)、12/25~1/1
- ◆料金/大人300円、高校・大学生200円、小・中学生100円
※団体(30名以上)割引あり
※特別展期間中は値上がりあり
- ◆駐車場/有(普通車5台)
- ◆アクセス/JR福知山線[篠山駅]から神姫グリーンバス篠山営業所行[春日神社前]下車、徒歩1分。舞鶴若狹自動車道[丹南篠山IC]から約10分。

篠山能楽資料館

丹波篠山市河原町175
TEL.079-552-3513
<http://www.nohgakushiryokan.jp/>

- ◆営業時間/10:00~16:30
(祝日の場合は翌日)、
夏期(8/1~8/31)、
冬期(12/20~2/28)
- ◆料金/大人700円、大学・高校生400円、
中学・小学生200円
※団体(20名以上)割引あり
※姉妹館「丹波古陶館」との共通券
(大人1,000円)あり
- ◆駐車場/有(普通車3台)
- ◆アクセス/JR福知山線[篠山駅]から神姫グリーンバス篠山営業所行[本篠山]下車、徒歩3分。舞鶴若狹自動車道[丹南篠山IC]から約10分。



能面 小面 赤鶴作

2020年
10月
発行

兵庫丹波観光ネットワーク推進委員会



お問い合わせ

兵庫丹波観光ネットワーク推進委員会(兵庫県丹波県民局地域振興課内) TEL(0795)73-3782

丹波県民局ホームページ <https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/tanba/index.html> ㊿土・日曜日、祝日、年末年始

※注意:掲載している情報は、令和2年9月18日現在の内容です。発行後、変更になることもありますのでご了承ください。詳細は各施設へお問い合わせください。



魔法の庭では巨大なシャボン玉を作ることができます。



ワークショップ棟では好きなスペースで遊ぶことが可能。おもちゃが入ったひみつボックスを借りていろいろな遊びができます。



リストランテ「ブー」では懐かしい給食やコッペパン、子ども用のメニューがあるのでランチや休憩にぴったり。



世界の10才の部屋ではカホンやミニスティールパンなどの民族楽器で遊ぶことができます。



ちるみゅー城のおまごこコーナーでは、食器やいろんな食材が盛り沢山。レジもあるのでお店屋さんごっこもできます。



ボリューム満点なくも定食。子ども用の食器も貸してもらえるので、一緒に食べることができます。廃校の雰囲気も懐かしく、ずっといたくなる空間です。

立ち寄り 里山工房くもべ

雲部小学校跡を利用した里山工房くもべ。教室はアトリエやレンタルスペース、職員室はカフェとして活用されています。カフェでは、週替わりでメニューが替わる「くもべ定食」、やさしい甘さのシフォンケーキなどが絶品。くもべで採れたての新鮮な野菜や自家製ジャムも購入できます。窓の外を眺めていると、どこからか校歌が聞こえてきそうな懐かしい雰囲気が残されており、子どもに戻った気分を味わえる場所です。



シフォンケーキとコーヒーのセット。シフォンケーキは季節によって違う味のものも登場するそう。



施設情報

丹波篠山市西本荘西ノ山2-1 TEL.079-556-2570
<http://satoyamakobo.tanbasasayama.jp/>



- ◆営業情報 / 金～月曜日と祝日、11:00～15:00(LO. 14:00)
- ◆駐車場 / 有(普通車20台)
- ◆アクセス / JR福知山線「篠山口駅」から神姫グリーンバス「雲部」約40分(乗換え含まず)下車、徒歩1分。舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」から約20分。
- ◆備考 / バスの便が少ないので、自家用車がおすすめ。

特集

アートで旅する丹波

アートを手がかりに丹波をめぐってみよう。そこには歴史に育まれた豊かな造形がいっぱい。ウェブ「ぶらり丹波路」で丹波の風景を撮り続けているフォトライター・前畑夫妻がレポートします。



篠山チルドレンズミュージアム

アートで遊んで、学んでアート。

思わず走り出したくなる芝生広場に、サボテンや犬のかわいらしいアート作品が迎えてくれる篠山チルドレンズミュージアム。通称「ちるみゅー」。ここは廃校になった多紀中学校跡を活用した、子どもたちの「生きる力」を育む拠点として造られた施設。木造で温かみのある校舎の中には、部屋全体が木のおもちゃでできたちるみゅー城や、世界の楽器や衣装がある世界の10才の部屋など、どれも想像力や好奇心をくすぐるものばかり。ちょっと遊び疲れたら懐かしい給食や、子ども用のメニューがあるレストランへ。小学生の時に使っていた椅子と机で食べることができるので、子どもも安心して座ることができます。工作やピザなどを作るワークショップも盛り沢山なので、丸一日、思い切り遊べるのも魅力の一つ。目をキラキラさせて取り組む様子は本当に楽しそう。子どもだけでなく、大人も一緒に夢の中で遊んでいる、世代を問わず楽しめる施設です。



詳しくはWEBへ

施設情報

丹波篠山市小田中572 TEL.079-554-6000
<https://www.chirumyu.jp/>



- ◆営業情報 / 3～12月の土・日・祝 (夏休み期間中は水・木・金曜も営業) 10:00～17:00(入館は16:30まで) ※月・火は完全休館
- ◆料 金 / 大人(高校生以上)600円、小人(小・中学生)400円 幼児(2歳以上～就学前)150円 ※団体(20名以上)割引あり
- ◆駐車場 / 有(普通車150台)
- ◆アクセス / 舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」から25分。





おっきーい！
キラキラできれいな仏像さん、
誰が作ったのかなあ？

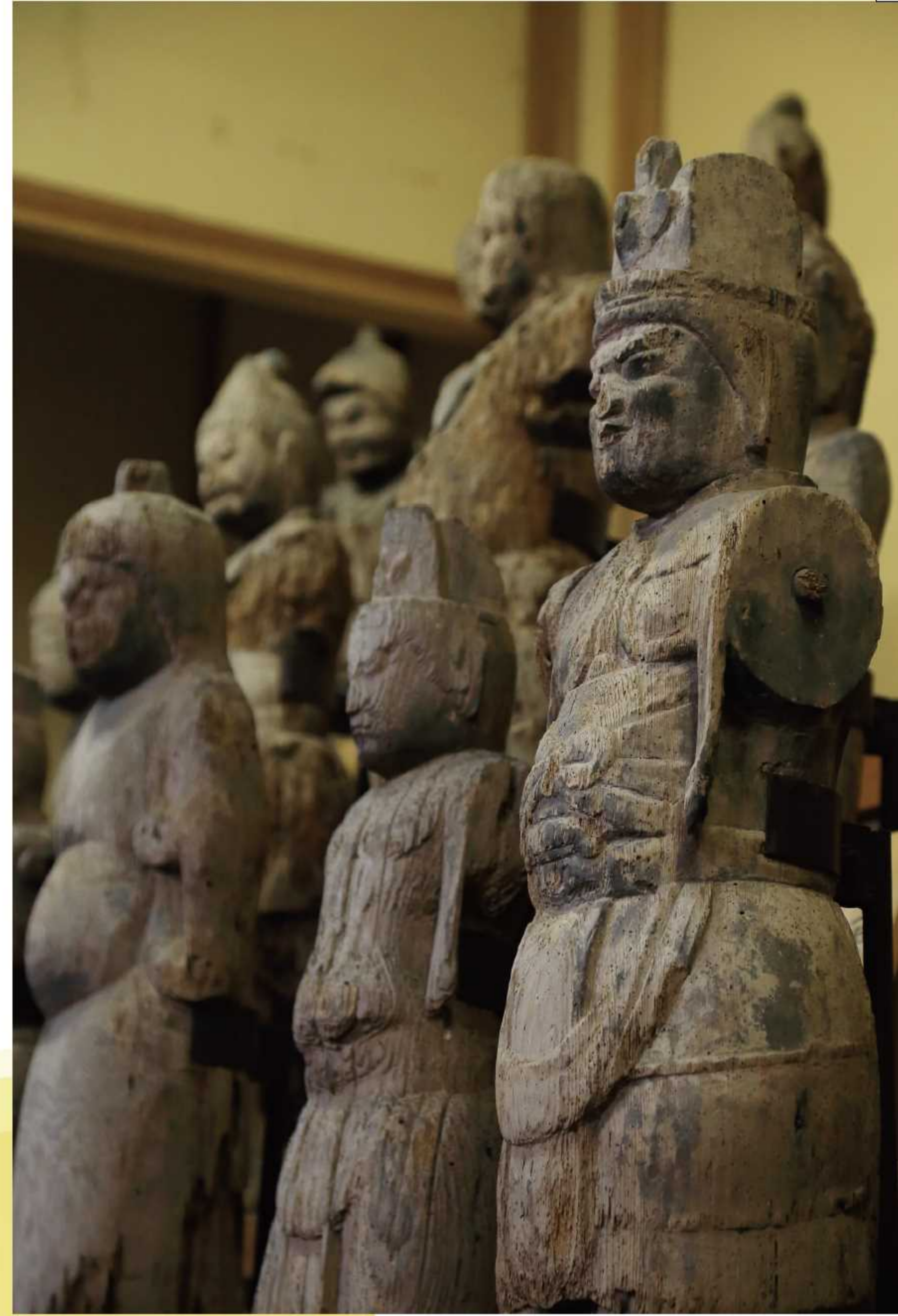
十九山達身寺

黙して語らぬ祈りの造形

石段を登ると見えてくる趣のある茅葺き屋根の本堂。ここは丹波市氷上町にある達身寺。8世紀頃に建立され、平安・鎌倉期の仏像が数多く残されていることから丹波の正倉院とも呼ばれています。また、達身寺にはいくつもの謎があることも魅力となっています。その一つが木彫仏。アート作品のようにずらりと並んでいるのですが、一本の太木から造られた一木造りで、制作途中や破損しているものが多いです。資料がないため、完成した姿は誰も知りません。次は仏像の数。一寺に一軀奉ればよいとされる兜跋毘沙門天（とぼつびしゃもんてん）が16軀、本尊仏になる仏像が多数残されています。この数の多さから丹波仏師の工房説があるそう。最後に様式。こちらの仏像たちは、まるで妊婦のようにお腹がぼっこり出ています。達身寺様式と呼ばれており、こちらもなぜこの形になったかは謎のまま。歴史も書物が残っておらず、不明なことが多いのですが、謎だからこそ「実際に完成したらどんな姿だったんだろう？」「誰がどうやって作ったんだろう？」と想像力がかき立てられる特別な場所です。



詳しくはWEBへ



十一面観音坐像。
頭上に十一の顔を持っています。



達身寺の中でも一番大きい
阿弥陀如来坐像。



どの仏像もお腹がぼっこり出るのが特徴的。
他では見ることができない達身寺様式です。

立ち寄り tete



たっぷり野菜の
キッシュワンプレートは
色鮮やかな野菜を
楽しむことができます。

施設情報

丹波市氷上町新郷1339納屋 TEL.0795-82-5058
<https://www.facebook.com/cafespacetete/>



地図情報

- ◆営業情報／第3・第4木・金・土曜日、11:00～15:00(L.O. 14:30)
- ◆駐車場／有(普通車5台)
- ◆アクセス／JR福知山線「柏原駅」または「石生駅」からタクシーで約15分。
北近畿豊岡自動車道「氷上IC」から約5分。
- ◆備考／農繁期等は営業日時が変更になる場合があります。

白いプレートを彩る、カラフルな野菜たち。ここは野菜好きの人に絶対に行ってもらいたいカフェ。農家民宿「おかだ」の納屋を改装して造られました。自家製の野菜をふんだんに使っており、馴染みのあるものから珍しいものまで、いろんな種類を楽しむことができます。どの料理も野菜そのものの味をしっかりと味わうことができます。その魅力。ランチメニューはキッシュとサンドのプレートと丼もの。野菜だけでなく、他の食材も地元のものを使っています。

施設情報

丹波市氷上町清住259 TEL.0795-82-0762
<http://www.tashinji.jp/>



地図情報

- ◆営業情報／9:00～16:00
- ◆料金／拝観料 大人400円、中学生以下無料 ※団体(20名以上)割引あり
- ◆駐車場／有
- ◆アクセス／JR福知山線「柏原駅」または「石生駅」からタクシーで約15分。
北近畿豊岡自動車道「氷上IC」から約20分。



兵庫陶芸美術館

土と火と人の手がはぐくんだ丹波焼の里

お洒落な食器が欲しい方におすすめの場所、丹波篠山市今田町。ここは中世から現代まで続いている日本六古窯の一つ、丹波焼が有名なまち。平安時代末期に誕生したと言われており、平成29年には中世から現在まで生産が続く日本六古窯（越前・瀬戸・常滑・信楽・丹波・備前）の一つとして日本遺産にも認定されました。まず向かったのは兵庫陶芸美術館。ここは鎌倉時代から現在までの丹波焼を見ることが出来ます。焼く温度によって色が違い、とても綺麗な丹波焼の数々。思わず見惚れてしまいます。丹波焼を作るワークショップも開催しているので、自分だけのオリジナルの器を作ることが出来るのも魅力。美術館を堪能した後はまち歩き。名前の付いた路地があちこちにあり、丹波焼デザインのマンホールやアベマキの巨木、最古の登窯など、見所がいっぱい。窯元もたくさんあるので、自分好みの器探しをするのも楽しいです。昔からの手法を大切にしながらも、新しい作風をどんどん取り入れる丹波焼。どの窯元の作品も温かみがあり、形や色など個性豊かなので、きつとお気に入り器が見つかるはずですよ。



詳しくはWEBへ



これかわいいわ。
ちっちゃな丹波焼の陶灯が
いっぱい飾ってある小道でお散歩。



丹波焼



施設情報

丹波篠山市今田町上立杭4 TEL.079-597-3961
<https://www.mcart.jp>



地図情報

- ◆営業情報／10:00～18:00(入館は閉館30分前まで)
- ◆休館日／月曜日(祝日の場合は翌平日)、12/31～1/1
- ◆料金／【本展のみ開催期間中】
一般200円、大学生150円、高校生以下無料
※特別展開催時は展覧会ごとに異なる
- ◆駐車場／有(普通車58台)
- ◆アクセス／JR福知山線「相野」駅から神姫グリーンバス「兵庫陶芸美術館」
「こんだ薬師温泉」または「清水寺」行き「兵庫陶芸美術館」下車(約15分)。相野駅前からタクシーで約10分。舞鶴若狹自動車道「三田西IC」から約15分、または「丹南篠山口IC」から約20分。

よーいどん!
広いデッキは開放感抜群で
とっても気持ちいい。



街並み

名前の付いた路地がたくさんあるので
探検気分が楽しめます。



アベマキ坂



壺・銘「猩々」(田中寛コレクション)
鎌倉時代に造られた壺。よく見ると、猿に似た
想像上の怪獣「猩々」の顔が見えます。



館内には鎌倉時代から現代までの作品がずらりと並んでいます。

窯

火入れをした窯からは
煙がモクモクと
立ち上っています。



登窯で丹波焼を焼く時は、夜通し火の番を行います。



現存する最古の登窯は明治28年に造られました。長さは47メートルもあります。

立ち寄り

たまごかけごはんの店 玉の助

ふわふわとしたご飯の上に、濃い色のたまご。お醤油がふんわり香って食欲をそそります。たまごは上質で、貴重な平飼いで育った鶏のものを使用。ほのかな甘みがあり、何杯でも食べたくなる美味しさです。建物もたまごかけごはんをイメージした黄色いカラーリングというこだわりぶり。メニューもたまごかけごはん以外に出し巻きやプリンもあるので、たまごの美味しさを思う存分楽しめます。

ツヤツヤの玉子がとても美しい。
お好みの醤油をかけて
いただきます。



施設情報

丹波篠山市今田町休場12 TEL.079-506-6946
<http://tamanosuke.jp/>



地図情報

- ◆営業情報／(平日)10:00～17:00 (土日祝)10:00～18:00
- ◆定休日／火曜日、第1・第3月曜日(祝日の場合は営業)
- ◆駐車場／有(普通車4台)
- ◆アクセス／JR福知山線「相野駅」から神姫グリーンバス「美山台」(約15分)下車、徒歩約10分。舞鶴若狹自動車道「三田西IC」から約15分、または「丹南篠山口IC」から約20分。